

若手プロジェクトリーダー8期生 プログラム概要

研修のねらい

【通年】

- ・ プロジェクトを客観的に捉え、成果を評価し、今後に向けた改善点を提案できる

【本研修】

- ・ 協働の視点でプロジェクトを客観的に捉え、評価する方法を学ぶ
- ・ 助成終了後のプロジェクト自走化を目指し、必要な取組を考える
- ・ フィールド実習の学習目標を絞り込む
- ・ 8期生の交流を深め、助成終了後も相互研鑽できる関係性を作る

研修内容	研修のねらい
・ 2年目第3回研修で発表した研修生各自の目標を振り返る	・ 3年目、研修生個人の重点事項に意識を向ける
・ 協働のポイントを学ぶ ・ 架空事例で協働プロジェクトをつくるグループワークを行う ・ 協働の視点で自身の助成プロジェクトを客観的に捉え、現状を評価し、改善点をみつける	・ 同質性・共感性に頼らず多様なステークホルダーと協働事業を進め、評価や改善を繰り返していく方法を身につける
・ フィールド実習先である「隠岐しぜんむら」のお話を伺う ・ 協働の視点で整理し、各自の学習目標や訪問までに調査したいことを絞り込む	・ フィールド実習を実りあるものとするため、質問や対話が活発化するよう準備する

期待する効果

【本研修】

- ・ （組織の内外を問わず、意見の相違を問わず）他者と協力を築く力を高める
- ・ プロジェクトの推進役・調整役として、さらに力を発揮していく
- ・ これらによって、助成プロジェクトを成功に導く

研修スケジュール

7/3 (月) 【1日目】		
10:00~11:00	3期合同オリエンテーション ・開会のあいさつ・事務連絡 ・研修の趣旨説明 ・講師、基金スタッフの紹介 ・研修生自己紹介、合同交流会	地球環境基金
11:00~11:15	移動・研修準備	
11:15~11:30	研修についての説明・チェックイン	地球環境基金
11:30~11:45	2年目第3回研修で発表した目標の振り返り	池本 桂子氏
11:45~12:45	講義「協力のつくり方」	
12:45~13:00	午後のワークの説明「協働プロジェクトづくり」	
13:00~14:00	昼食	
14:00~15:00	グループワーク「協働プロジェクトづくり」	池本 桂子氏
15:00~15:15	個人ワーク「(自身の)助成プロジェクトの評価・改善」	
15:15~16:15	グループワーク 「個人ワークの成果共有と質問・助言」	
16:15~16:30	チェックアウト、2日目の説明	地球環境基金

7/4 (火) 【2日目】		
10:00~10:15	・事務連絡 ・チェックイン	地球環境基金
10:15~10:30	1日目のふりかえり	池本 桂子氏
10:30~10:45	個人ワーク 「助成プロジェクトの自走化に必要な取組」	

10:45～11:45	グループワーク 「個人ワークの成果共有と質問・助言」	
11:45～13:30	昼食	
13:30～15:00	フィールド実習先「隠岐しぜんむら」のお話	福田 貴之氏
15:00～15:15	質疑応答	
15:15～15:30	研修生ミニ休憩	
15:30～15:45	事前課題の説明「学習目標と質問シート」	池本 桂子氏
15:45～16:00	フィールド実習の準備等相談	地球環境基金
16:00～16:15	第1回研修まとめ・事務連絡	

第1回若手プロジェクトリーダー研修 8期生メンター・講師紹介

8期生研修 メンター

池本 桂子 氏

新卒で公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会に入職。会員対応やイベント運営を3年間経験後フリーランスに。

複数の環境NPOで、会計・総務・会員寄付者対応・人事・労務などバックオフィス業務に従事した。並行して、認定NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会の会員としても活動。2010年にフルタイム職員となり、NPO法やその税制など、各種の政策提言活動に従事。2019年に代表理事を務めて2020年に退職。現在は再びNPO支援のフリーランスに。市民活動の力の源「参加と協力」の普及・推進に努めている。



8期生研修 講師

福田 貴之 氏 隠岐しぜんむら

福岡県出身。オーストラリアのタスマニアで環境学を中心に動物学と植物学を学ぶ。人と自然がバランス良く共存する場所として隠岐に魅せられ2014年に移住。小学生から高校生の環境教育講師、ツアーガイド、生物調査に取り組む。未だ謎が多く研究が続けられている隠岐のフィールドで、人と自然の共生のために取り組んでいる。



若手プロジェクトリーダー9期生 プログラム概要

研修のテーマ

【本研修】 NPO 経営戦略の理解と課題の特定

研修のねらい

【通年】

- ・ プロジェクトの課題を把握・分析し、適宜見直しや修正を行う。
- ・ メンバーの意識を高め、チームとして成果創出に向けた具体的な行動をとる。

【本研修】

- ・ 活動内で抱える課題を明確に把握し、課題解決をするための方法を理解する。
- ・ 課題解決の方法を共有し、実践に向けて相互にエンパワーしながら活動内容を洗練する。

期待する効果

【本研修】

- ・ 活動で抱える課題の解決方法を理解し、それが団体内で共有・実践され、活動の成果が出る。
- ・ 活動の推進力が強化され、成果目標を達成する道筋がより明確に描けるようになる。

研修スケジュール

7/3（月） [1日目]		
10:00~11:00	3期合同オリエンテーション ・ 開会のあいさつ・事務連絡 ・ 研修の趣旨説明 ・ 講師、基金スタッフの紹介 ・ 研修生自己紹介、合同交流会	地球環境基金
11:00~11:15	移動・研修準備	

11:15~11:20	9期生研修開始、事務連絡	地球環境基金
11:20~11:30	導入 ・講師自己紹介 ・研修の流れ、ねらいの説明	堤 大介氏
11:30~12:15	自己紹介 ・9期生自己紹介 ・事前課題「組織診断シート」の共有	
12:15~13:15	昼食	
13:15~16:30	講義&ワーク「NPO経営戦略」 ・講義 ・感想共有、質疑応答 *研修生途中休憩含む	堤 大介氏
16:30~16:40	チェックアウト	堤 大介氏
16:40~16:45	事務連絡、終了	地球環境基金

7/4 (火) [2日目]		
9:30~9:35	開始、事務連絡	地球環境基金
9:35~9:45	チェックイン	堤 大介氏
9:45~11:30	講義&ワーク「NPO経営戦略」(1日目の続き) ・講義 ・感想共有、質疑応答	
11:30~12:30	昼食	
12:30~15:15	ワーク、相互フィードバック&個別相談 ・講義内容に関わる個人ワーク ・研修生同士の相互フィードバック ・(ワークと並行して)講師との個別面談	堤 大介氏
15:15~15:45	全体共有、発表 ・ワーク内容の発表	
15:45~15:55	チェックアウト	
15:55~16:00	事務連絡、終了	地球環境基金

第1回若手プロジェクトリーダー研修 9期生メンター紹介

堤 大介 氏 ファンドレイジング・コンサルタント/上級ウェブ解析士

1986年北海道生まれ栃木県育ち 筑波大学第一学群社会学類卒。大学卒業後、2010年に楽天株式会社に新卒入社。新規事業開発系部門にて広告企画、マーケティング、webディレクション、事業開発などに従事し6年間勤務。2011年よりプロボノとして複数のNPOの支援、立ち上げを経験。2016年5月より株式会社PubliGoにて、非営利組織の戦略コンサルタントとして2年間従事。2018年4月より株式会社STYZに参画し、非営利組織向け寄付プラットフォーム Syncable のサービス開発、コンサルティング部門の立ち上げを行い、2019年5月に公益組織支援のコンサルタントとして独立。支援テーマはビジョン・ミッション策定、事業計画立案、ファンドレイジング、Webマーケティング、ボランティアマネジメントなど。



若手プロジェクトリーダー10期生 プログラム概要

研修のねらい

【通年】

- ・ プロジェクトリーダーとしての役割を認識し、成果を生み出す上で必要なモノを把握する
- ・ 自団体のプロジェクトを把握し、成果目標までの道筋を理解する

【本研修】

- ・ 自分自身の強みとキャリア形成を考える
- ・ プロジェクトの3年間の目標と計画を組み立て直す（ロジックモデルの活用）
+
- ・ 10期生の同期間の関係性をあたためる！

期待する効果

- ・ 強みを理解することで、プロジェクトの中での自身の立ち位置や出来ることを把握する。また今後のキャリアをイメージすることで、担当している3年間のプロジェクトやその先のプロジェクトの発展、自走化に向けた道筋をイメージすることができるようになる。
- ・ 自身が担当するプロジェクトのビジョンミッションを整理・把握し、プロジェクト内容をロジカルに考えることができるようになる。
+
- ・ この研修が安心・安全な場であり、安全な場づくりに全員が協力することを共有するとともに、3年間の研修をともにする仲間として、互いを理解し研鑽しあえる関係性の基礎ができる。

研修スケジュール

7/3（月）[1日目]		
10:00～11:00	3期合同オリエンテーション ・ 開会のあいさつ・事務連絡 ・ 研修の趣旨説明 ・ 講師、基金スタッフの紹介 ・ 研修生自己紹介、合同交流会	地球環境基金
11:00～11:15	移動・研修準備	
11:15～11:25	事務連絡・2日間の目的・講師自己紹介	地球環境基金

11:25~12:40	自己紹介+プロジェクト紹介プレゼン準備	五井渕氏
11:40~12:40	自己紹介+プロジェクト紹介	草野氏/ezorock
12:40~13:40	昼食	
13:40~14:40	【グループワークと小講義】 ・自分の強みを共有する	草野氏/ezorock
14:40~14:50	研修生休憩	
14:50~15:50	・多様な人たちとのチームづくり（価値観の共有）	草野氏/ezorock
15:50~16:00	研修生休憩	
16:00~16:45	・ライフ・キャリアについてのフリートーク	五井渕氏 草野氏/ezorock
16:45~16:50	事務連絡	地球環境基金
16:50	終了	

7/4（火） [2日目]		
9:30~9:35	事務連絡	地球環境基金
9:35~9:45	アイスブレイク	五井渕氏
9:45~10:00	【講義】「事業計画のブラッシュアップ」 （ロジックモデル+リッチピクチャー+ハイドリーム/ロードリーム）	五井渕氏 草野氏/ezorock
10:00~10:30	【個人ワーク】プレゼン準備	

10:30~11:30	壁打ちラウンド 12分×5名 or4名	
11:30~11:45	【個人ワーク】プレゼン準備	
11:45~12:45	昼食	
12:45~13:45	全体共有とフィードバック 12分×5名 (5分発表・7分FB)	五井渕氏
13:45~14:00	研修生休憩	
14:00~14:50	全体共有とフィードバック 12分×4名 (5分発表・7分FB)	五井渕氏
14:50~14:55	【個人ワーク】 2日間の感想とネクストアクション	
14:55~15:10	全体共有	
15:10~15:15	事務連絡	地球環境基金
15:15	終了	

第1回若手プロジェクトリーダー研修 10期生メンター・講師紹介

10期生研修 メンター

五井 利明氏 / 認定NPO法人かものはしプロジェクト 日本事業マネジャー

2008年～2014年まで東京都内の区役所に勤務。2015年から独立し、現在は複数の団体・企業に所属するマルチジョブのスタイルで、経営者やプロデューサー、協働コーディネーター、コンサルタントなどの顔を持つ。数多くのコミュニティやプロジェクトを中核として運営してきた実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。また、NPO、行政、ビジネスすべてのセクターでの経験を持つことから、多様なステークホルダーそれぞれの立場・視点で、事業をプロデュース・コーディネートできることに強みがある。一般社団法人JIMI-Lab 代表理事、箱根あそびネット 代表・発起人、株式会社ウィル・シード インストラクター。



10期生研修 講師

草野 竹史 氏 / NPO法人 ezorock 代表理事

1979年札幌市生まれ。酪農学園大学環境システム学部経営環境学科卒。在学中に国際青年環境NGO「A SEED JAPAN」の環境対策イベントに参加したことをきっかけに2001年に仲間とともに環境団体「ezorock」を設立。北海道最大級の音楽フェスティバルにおける環境対策活動を中心に展開。大学卒業後、建設コンサルティング会社に就職し、まちづくりや環境、観光などの調査に携わる。2005年に退社し、半年間組織経営の勉強をした後、06年4月に環境NGO ezorock 代表理事に就任。13年にNPO法人取得。若者の社会参加を促進し、次世代の声を社会に届ける仕組みづくりを目指しながら地域づくりや環境活動を実施している。

